

令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立

八幡

高等学校

21

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p>自身の幸せな人生と、未来の幸せな社会を、しなやかに創造する心豊かな人材を育成する学校 生徒の主体性が最大限に発揮される教育活動と、各教科の枠を越えた学びを通して、自ら深く学びたくなる風土、自ら勇気をもって挑戦したくなる環境、自ら豊かな社会を創造したくなる土壌を醸成し、柔軟な発想と奥行きのある思考力、たくましい行動力で、未来の世界を創っていく人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「志」に向かって自立的・意欲的に人生を生き抜く能力 ・人と学問に対する豊かな愛情を育む力
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を活用し、自主的に学習する態度の育成 ・多様な体験・経験による豊かな人間性の育成
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知的好奇心と探究心の旺盛な人 ・心豊かで、主体性と協調性に富む人

学校運営計画(4月)

学校運営方針	高き理想を掲げ、揺るがない信念を持って努力し、叡智を磨き徳義を修めて、一人ひとりが幸せに生きる社会の実現に資する人物を育成する。		評価 (総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>創立100周年のテーマである『世紀を翔解なき問いへの挑戦』の実践として行ってきた「教科・科目横断型授業」と「本校独自の探究活動」の2つの取組の往還・相乗効果により、生徒達が自ら社会の課題を見つけ、その課題解決に主体的に取り組むことで、深く学ぶことのおもしろさ・楽しさに気づき、学びに対するこだわりが高まった結果、進路実績も上昇した。また体育大会や文化祭などの学校行事においては、コロナ5類指定後、最初の制限の掛からない行事であったが、実行委員会・生徒会を中心とする生徒主体で取り組んだ結果、コロナ前の形を踏襲するだけでなく、本校の次の100年に向けての新たな一歩を感じる行事に進化できた。今年度は、これらの取組を一層充実させるとともに、今以上に安全・安心な学校環境を整えるため、面談週間の設定やSCとの連携などの教育相談の充実、外部機関との連携強化と、生徒の抱える課題に早期にかつ丁寧に対応していく。また今年度より設置する文理共創科を、理数科と並ぶ本校教育活動の柱となるよう、関係する諸機関と密に連携し、魅力ある学科として、全職員で育てていく。</p>	特色ある2つの学科を両輪とした教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教科横断授業を核とした文理共創科の文理横断的視点に基づく教育活動を推進し、多角的な視点を持ち学びを追究する意欲を育成する ・課題研究を核とした理数科の探究活動の充実と、科学技術分野に対して深く学ぶ意欲を育成する 	
	安全・安心な学校環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケートや面談を活用し、生徒一人ひとりの状況を把握して心を支える教育活動を展開する ・学校教育全体において、生徒同士が互いを認めあい尊重する関係を構築させ、いじめなどを許さない心を育成する 	
	主体性、協働性を育む生徒指導の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や部活動等において、生徒の主体的な活動を支えリーダーシップを育成する ・学校教育全体において、失敗しても仲間と協働して繰り返し挑戦する、失敗を恐れない心を育成する 	
	人権・同和教育、特別支援教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重の精神を涵養し、暴力・差別等は絶対に許さない人間教育を行う ・インクルーシブ教育の理念を踏まえ、学校教育全体において、特別支援教育を推進する 	
	志高く、自らの第一希望進路実現をめざすキャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・大学・企業・研究機関等との連携により先進的な学びを体験し、次の社会の創造者としての意欲を育てる ・進路面談や進路学習会などの進路学習を充実させ、生徒の希望進路を支えるキャリア教育を行う 	
	中学生とその保護者に、本校の魅力ある教育活動が伝わる広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・体験入学や夏季及び秋季に行っていた地域学校説明会の時期および内容の見直しを行う ・ホームページや本校職員による中学校訪問で発信する情報の見直しを行う 	
	教職員の働き方改革推進と綱紀の厳正な保持	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用による業務の効率化と、業務の見直しによる業務統廃合や再構築を実施する ・教育職員としての責任感の醸成や倫理観の育成につながる取組や研修を実施する 	

様式3

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等	
教務部	基礎・基本を活用し、自主的に学習する態度の育成	一人一台端末を活用した授業の促進	授業アンケート		
		生徒の意欲を高める課題の精選			
		生徒の自走力を促すための個別面談時間の確保			
	文理横断的視点に基づく教育活動の推進	学校設定教科の効果的な実践方法の検討	授業アンケート		
		教科科目横断型の評価方法の検討			
		文理共創科の特色ある教育課程の検討			
	指導と評価の一体化	生徒の学習意欲の向上につなげる評価規準の設定と周知	授業アンケート		
		生徒にフィードバックできる評価の在り方についての検討			
		評価の結果を授業改善に役立てるPDCAサイクルの確立			
	総務	儀式・式典・行事の企画・実施	儀式・式典・行事を円滑に実施できるような関係部課との連携		創立記念講演会後の生徒感想文読み取り
			校史資料保管方法の周知徹底		
			円滑な学校運営に必要な事柄への臨機応変な対応		
保護者・地域との連携		PTA・誠鏡会と連携した後援会活動の充実	月1回程度の学校からの行事周知		
		学校HPを活用した積極的な情報発信の推進			
互助会・親交会の円滑な運営		地域・西鉄バス等への情報提供による地域に信頼される学校づくり	月1回程度の点検		
	規約に基づいた福利厚生事業の推進				
	職員室の環境整備と美化				
広報	文理共創科の認知度向上を目指した広報活動の展開	中学校や塾等の訪問を通じた本校の魅力発進	広報事業後のアンケート		
		中学校説明会、出前授業、学校見学等への積極的な参加			
		体験入学等における教科科目横断型授業等の魅力発信			
	理数科の魅力発信	理数部と連携のもと、魅力的な理数科行事や課題研究の発信	広報事業後のアンケート		
		理数科ニュース等を活用した効果的な広報活動			
	広報資料の作成	体験入学等における理数科の魅力発進	広報事業後のアンケート		
魅力的な学校案内パンフレット、ポスター、チラシ等の作成					
生徒指導	魅力ある学校づくり	総務課と連携のもと、見やすく魅力的なホームページ作り	広報事業後のアンケート		
		事務室と連携のもと、充実した広報活動			
		自己指導能力の育成			
	安心・安全な学校づくり	リーダーシップ・フォロアーシップの育成	事後の振り返りアンケート		
		部活動の充実			
		いじめ・不登校の防止			
	規範意識の高揚・マナー向上	学校行事や部活動における安全管理・事故防止の徹底	学校生活アンケート 等		
		貴重品等の自己管理の徹底			
		基本的な生活習慣の確立			
	教育活動全体における規範意識・マナーの向上	振り返りアンケート			
	端正な頭髪・服装の定着				

様式3

生徒部	保健	学校保健管理体制の整備と感染症等の疾病予防対策	PDCAサイクルに基づいた学校保健計画の適切な評価 校内の衛生環境の整備(消毒、サーキュレーター加湿器、CO2モニターの活用) 生徒健診等の保健課行事の円滑な実施及び事後指導の徹底	事後の振り返りアンケート		
		学校保健教育の充実	学校教育活動全体を通じてワンヘルス教育の推進 健康管理意識と防災教育意識の醸成を図る機会の創出 教育相談活動の充実と活性化	実践報告書提出時のアンケート		
			組織的活動の推進	健康教育相談事業の推進、生徒情報交換会での問題等の把握と情報の共有 学校教育活動全体における特別支援教育の充実(SC、通級指導等) 安心安全な学校づくり(職員のサポート、生徒主体の委員会活動)	学校生活アンケート	
	人権・同和	人権に関する知的理解の深化		人権教育の視点を踏まえた教育活動の推進 生徒の実態に応じた人権教育による人権課題に関する知識・理解の深化 人権に関する研修を積極的に受講できる環境づくりの推進	人権学習後のアンケート	
			自己の大切さを自覚し、他者を思いやる人権感覚の育成 互いの個性とよさを尊重し、協調・協同しようとする意欲・態度の育成 いじめや差別を許さない環境づくりに向けた迅速な対応と相談活動の実施	人権学習後のアンケート		
		学力と進路を保障するための適切な支援の実践	生徒のキャリア教育への主体的な取組による進路実現の推進 特別な支援に関する関係職員との連携による組織的対応の促進 統一応募用紙、申し合わせ事項についての学習による進路実現に必要な知識の共有	人権学習後のアンケート		
	進路部	進路指導	生徒の第1進路希望実現に向けた進路指導体制の充実	総合型選抜、学校推薦型選抜等に向けた指導情報の共有 新課程入試の変更点等、適切な進路情報の収集・発信 能力の伸長を図るための組織的・継続的な援助	生徒アンケート	
				生徒の学習意欲の醸成と高い進路目標の設定 学習計画と具体的な目標設定のための面談・進路HRの活用 適切な時期に模試の事前・事後指導の実施 学習習慣の確立と生徒が自走する学びになる支援	生徒アンケート	
			探究活動との繋がりを意識した進路指導	基礎学力定着の徹底を図り、探究活動に打ち込む基盤づくり 探究活動を通して自己を見つめ、自己PR、志望理由書への活用 探究活動で培ったスキルを次の学びへの応用	生徒アンケート	
キャリア教育		3年間を見通したキャリア教育の実践 探究のサイクルを学習の過程に取り入れた計画の立案 各学年で実施する探究活動と進路選択の繋がりを意識した指導 進路意識の高揚を図るための上級生による講話の実施		事後の振り返りアンケート		
		理科の課題研究と普通科、文理共創科の夢現∞プロジェクトの充実	逆算思考やチームビルディングなど課題解決に必要な考え方の指導 探究の過程で「言語化」を意識した良質なアウトプット力の育成 成果発表会・コンテスト参加などの外部人材からの評価機会の設定	事後の振り返りアンケート 外部アンケート		
			各機関と連携したキャリア教育の実践 進路意識の高揚を図るために同窓会と連携を強化した進路行事の設定 生徒の個性伸長と視野拡大を狙った主体的な生徒研修の参加促進 産官学からの指導・助言を受けるためのコーディネーターとの連携強化	事後の振り返りアンケート		

様式3

研修部	新学科推進	普通科改革事業完成年度としての取りまとめ	文部科学省等提出資料の作成	高校魅力化アンケート	
			運営指導委員会・コンソーシアム運営会議の開催と調整		
			文理共創科の情報の取りまとめと情報提供・協力		
		実施計画と年次報告の作成	教科科目横断型授業の外部への情報提供(授業の公開)	授業アンケート	
			夢現プロジェクトの外部への成果発信(授業の公開)		
			完成年度該当年にふさわしい年次報告の作成と配布		
	関係機関との連携協力体制の強化	CNの業務の明確化と完成年度以降の継続配置の在り方の検討	高校魅力化アンケート		
		指定事業に係る効果測定の実施と情報の共有			
		議事(データ収集・資料収集)の徹底			
	研修・図書	基本研修の組織的推進	基本研修(特に若年研修)の組織的・体系的推進	授業アンケート	
			県提出文書(指導案・報告書等)の期日や作成要領の引継ぎ		
			研修対象教員の負担過重への配慮や分掌・教科への協力依頼		
図書館教育の充実と発展		図書館協議会運営への協力とアンケート等情報の整理と提供	夏季合同研修アンケート		
		移転後の図書館業務(蔵書点検等)の計画的実施			
		生徒の読書意欲を喚起させる取り組み(電子書籍登録等)の推進			
校内研修体制の強化		各分掌の企画する研修の把握と実施の在り方の検討・調整	語学・文化研修満足度アンケート		
		教育実習の前倒し実施への対応と協力依頼			
		語学・文化研修の企画・立案			
理数部	理数科推進	自然科学・科学技術領域における魅力ある教育活動の充実	理数科独自の教育活動の充実	各学年、各行事後の振り返りアンケート	
			課題研究を実施し、問題解決能力の育成と科学的思考力の向上		
			筑波研究学園都市研修旅行における、専門性の高い分野への知見		
	キャリア教育の推進	大学、外部機関と連携し講演、セミナー、出前講義等を実施による、理系の大学や企業への進路意識の高揚	講演、セミナーの内容に関する満足度アンケート		
		理数科ニュースの発行による教育内容の情報発信			
		理数科集会への、積極的な発表の促進と、発表会を通じての多様性を認め合う心の醸成			
互いを認め合い尊重する関係と協調性の育成	課題研究をリードする主体性と研究推進のための協調性の育成	振り返りアンケート			

様式3

学年	第1学年	社会人としての基礎力の育成	手帳の活用指導による、主体的・計画的に行動する能力の育成 爽やかな挨拶と正しい言葉遣いの励行による、コミュニケーション能力の養成 行事等への積極的な参加を通じた、目標に向けて他者と協力する力の増進	学校生活アンケート 家庭学習時間調査 各行事・講演会後のアンケート		
		基礎学力と物事を考え抜く力の育成	現在の学力と将来必要な学力の比較・分析による自己の課題発見への取組 平日3時間の家庭学習を目標とした、継続的に学習に取り組む忍耐力の養成 教科科目横断型授業を通じた、柔軟な思考力の育成	学校生活アンケート 授業アンケート 家庭学習時間調査		
		進路実現に向けて前進する力の育成	進路学習の充実による、具体的なキャリアイメージの醸成 総合的な探究の時間を通じた、傾聴力や課題発見力の育成 年間5回の個別面談を通じた、現状分析とそれを踏まえた目標設定の取組	進路希望調査 家庭学習時間調査 各行事・講演会後のアンケート		
	第2学年	生徒支援 たくましく思いやりのある生徒の育成	細やかで迅速な生徒対応と安心して学習できる環境作り 学校行事に積極的に参加する活気あふれる集団の醸成 スマートフォンやSNSのトラブルを防ぐ指導	学校生活アンケート 各行事後の振り返りアンケート 家庭学習時間調査		
		学習支援 自発的な学習ができる生徒の育成	学問と社会との繋がりがりや学びの意義を感じさせる授業実践 家庭学習習慣の継続 受験に対応できる英語、数学、国語の学力の完成	教科科目横断型授業アンケート 家庭学習時間調査 定期考査・校外模試		
		進路支援 3年次の進路実現に向けての目的と課題の明確化	適切な進路指導・情報提供と進路目標を立てさせる指導の推進 課題研究、探究活動の充実と進路実現への継承 リアルチャレンジ、共通テスト模試の実施と課題の明確化	進路希望調査 探究活動探究活動事後アンケート 校外模試・進路希望調査		
	第3学年	自己管理能力の育成およびリーダーの育成	起床時間、自宅学習時間、就寝時間の三点固定 挨拶の励行、言葉遣いを大切に等、思い遣る心の育成 愛校心や感謝する心を育み、リーダーとなる生徒の育成	学校生活アンケート・家庭学習時間調査		
		基礎学力の確実な定着と更なる向上心の育成	自学の習慣化を図り、自発的学習習慣の定着 土曜セミナー放課後課外等を連動した学力に応じた学習指導 担任とコミュニケーションをとりながら、徹底した自走力の育成	家庭学習時間調査・授業アンケート		
		夢を探究した進路目標の実現	第1希望進路の実現 進路検討会の充実を図った適切な進路情報の提供 個々の状況を的確に把握した個人面談の充実	進路希望調査・校内外模試		
	事務	事務室	改修工事の円滑な実施	学校行事等に支障が生じないよう、施行業者と綿密な打ち合わせを行い安全な施行を目指す。	学校生活アンケート	
			効率的な予算執行	限られた予算の中で、費用対効果を考慮し効率的な予算執行を目指す。	学校行事事後アンケート	